

# 平成30年度 南区青少年育成活動事例集



区の広報担当  
キャラクター ため蔵くん

南区子ども育成スローガン

「未来の芽 声かけ見守る みなみの輪♡」



福岡市南区

## はじめに

近年、核家族化や地域のつながりの希薄化に伴い、子育て家庭の孤立が深刻な問題となっています。そうした中でも子どもたちが健やかに成長するためには、地域でのさまざまな体験を通して人とふれあい、自己を形成していく機会が大切です。

この事例集では、地域で子どもを育む活動に対する福岡市の支援制度の概要や、校区での特色のある取組みを紹介しています。校区活動の参考としていただき、地域ぐるみの子ども育成活動の活性化につながることを期待します。

この事例集の作成にあたり、記事提供等にご協力いただきました方々に深くお礼申し上げますとともに、南区子ども育成スローガン『未来の芽 声かけ見守る みなみの輪♡』のもと、家庭・地域・関係団体・行政が相互に連携・協力し、青少年健全育成の取組みを推進していきましょ

平成31年2月

# 目次

1. 地域子ども育成事業	1
(1)子どもの夢応援事業	
(2)研修講師派遣事業	
(3)遊びの達人派遣事業	
2. 中学校区非行防止対策事業補助金	7
3. 南区青少年校区交流支援事業	7
4. 南区主催事業	8
(1)校区青少年育成団体委員研修会	
(2)強調月間	
(3)青少年を見守る店	
5. 校区活動事例	12
・研修講師派遣事業	
・遊びの達人派遣事業	
・南区青少年校区交流支援事業	
・校区活動事例	
6. 青少年関係相談機関	31



# 1. 地域子ども育成事業

福岡市では、子どもの日常生活の場である地域の中で、子どもが自由に自主的に活動し、様々な体験や経験を積み重ねて、個性や創造性を育むとともに、子ども同士や地域の人々とのふれあいの中で、社会性や自律性を身につけることができるような環境づくりを進めることを目的として、以下の支援を行っています。

## (1) 子どもの夢応援事業

子どもの社会性や自律性の育成及び地域で子どもを育む活動の活性化に向け、子どもたちが自主的に企画・実施するユニークで夢のある行事や活動に対し、活動経費の一部を助成します。(→P2)

## (2) 研修講師派遣事業

地域全体で子どもを見守り育むという大人の意識を高めることや、地域の育成団体の活性化などを目的として行う地域活動を支援するため、地域団体が開催する研修会等に研修講師を派遣します。(→P3、4)

## (3) 遊びの達人派遣事業

子どもたちの自主的な遊びや集団遊びを通じた仲間づくり、大人と子どものふれあいの場や機会づくりを推進するため、地域の活動に遊びの指導者を派遣します。(→P5、6)

## (4) 思いやりの心推進モデル地区の指定

「人に優しく安全で快適なまち福岡をつくる条例」に基づき、地域が一体となつて、子どもたちの社会参加及び社会貢献を推進するなど、他の校区の模範となるような取り組みを行っている校区をモデル地区として指定します。モデル地区指定を受けた校区に対しては、啓発用ののぼりや、PR用品の支給などの支援を行います。

## (1) 子どもの夢応援事業

子どもの社会性や自律性の育成及び地域で子どもを育む活動の活性化に向け、子どもたちが自主的に企画・実施するユニークで夢のある行事や活動に対し、活動経費の一部を助成します。

### ■助成対象事業

地域の子どもの対象とし、子どもたちが企画、立案するなど主体的に関わるユニークで夢のある取り組みで、子どもを育む活動の活性化が期待される事業。

※例年実施されており、恒例となっている活動は対象外です。

### ■対象となる団体

小（中）学校区を範囲とする地域で、子どもの健全育成を目的とした団体又は地域の子どもの団体です。

### ■事業の募集期間（30年度実績）

4月1日～5月31日（対象事業：7月15日以降事業開始分）

### ■助成額

事業費のうち助成対象経費の2/3以内で、6万円を限度とします。

※助成団体数によっては、助成額が減額になることがあります。

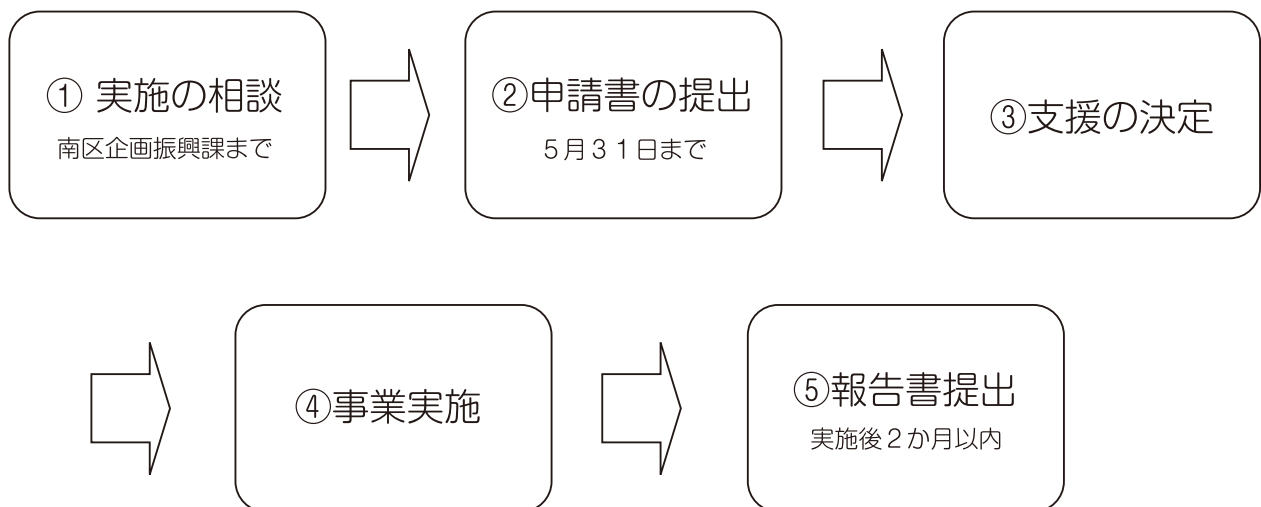
### ■助成の決定

助成団体は区で審査のうえ決定し、通知します。

《具体例》

- 交流活動：山村交流・三世代交流会・留学生との交流 等
- スポーツ活動：親子スポーツ大会・ミニ運動会 等
- 文化活動：子ども文化祭・防災防犯体験・キャンプ・ハロウィン 等

### ■子どもの夢応援事業流れ



## (2) 研修講師派遣事業

地域全体で子どもを見守り育むという大人の意識を高めることや、地域の育成団体の活性化などを目的として行う地域活動を支援するため、地域団体が開催する研修会等に研修講師を派遣します。（謝礼金は市が負担します）

### ■派遣の対象となる研修会

- ・地域の大人及び子どもの育成団体の構成員等を対象として、地域全体で子どもを育むという意識を高めることをねらいとした研修会等
- ・地域内の育成団体の活動を充実、活性化することをねらいとした研修会等

### ■派遣の対象となる団体

小(中)学校区を範囲とする地域で、子どもの健全育成を目的に活動している団体

### ■派遣回数、派遣人数、派遣時間

小学校区の団体が利用する場合は1年度につき2団体、中学校区の団体が利用する場合は1年度につき1団体に派遣することができます。ただし、同一団体の申請は1年度につき1回です。

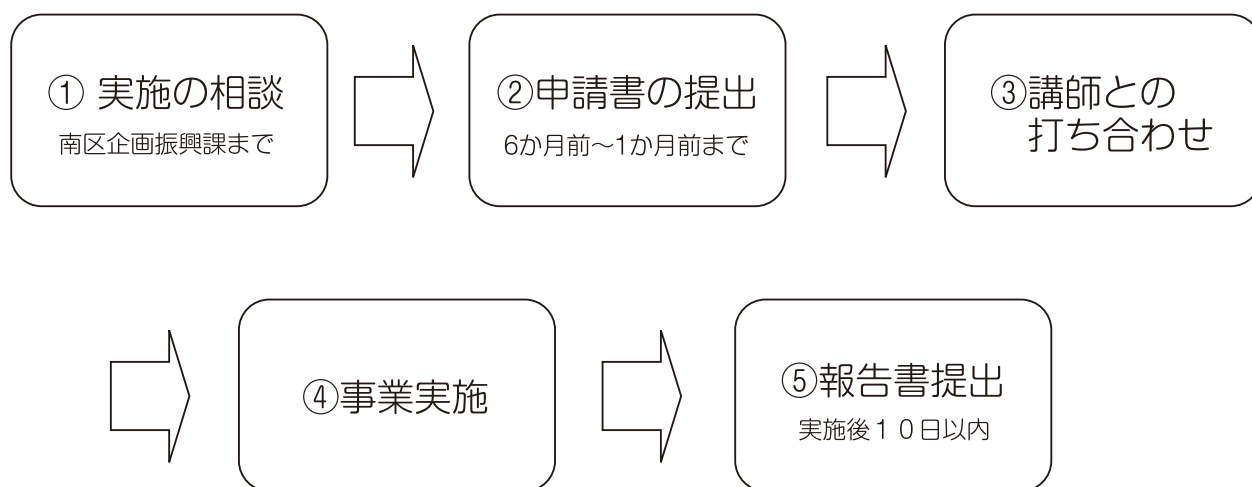
講師の派遣は1回につき1名とし、派遣時間は2時間以内となります。

### ■派遣分野

子どもの心理・発達、子どもの人権、ジュニアリーダー育成、非行防止、等  
《支援事業例》

- ・ジュニアリーダー研修
- ・性の多様性
- ・「子どもとメディア」講演会
- ・食育
- ・地域ぐるみの子ども育成 等

### ■研修講師派遣の流れ



## 研修講師リスト

	氏名	主な専門分野
1	アカイケ シンゲアキ 赤池 成昭	子育て、子どものスポーツ、家庭教育、ジュニアリーダー育成、非行防止
2	アトウ ユウジ 阿刀 裕嗣	子育て、子どもの心理・発達、家庭教育、子どもの環境、非行防止、いじめ
3	アン・クレシーニ	コミュニケーション
4	インザキ アンリ 石崎 杏理	性の多様性、子どもの人権、子どもの心理・発達
5	ウシジマ タツロウ 牛島 達郎	子どもの食育、子育て、子どもの心理・発達、子どもの人権
6	エガシラ クミ 江頭 久美	子どもの心理・発達、性教育、コミュニケーション
7	オオクボ ユミコ 大久保 優美子	ジュニアリーダー育成、コミュニケーション、レクリエーション、野外活動、地域活動、創作活動
8	オカザキ ヒカル 岡崎 光	コミュニケーション、ジュニアリーダー育成、地域活動、 野外活動、レクリエーション
9	オガタ タカヒロ 尾方 孝弘	創作活動、野外活動、レクリエーション、灯明アート、秘密基地作り
10	オキアユ マサノリ 置鮎 正則	家庭教育、コミュニケーション、非行防止
11	オグス トオル 小楠 徹	道徳教育、子どもの人権、いじめ
12	カネコ マサタカ 金子 昌隆	家庭教育、地域活動、非行防止、地域防犯を通したまちづくり
13	カウウラ タツオ 河浦 龍生	子どもの人権
14	クサノ キヨシ 草野 潔	子どものスポーツ、レクリエーション、タグラグビー指導、ラグビー観戦教室
15	クワハラ ナミ 桑原 ナミ	子どもの食育、家庭教育、コミュニケーション
16	コノミ トシノリ 許斐 利憲	レクリエーション、野外活動、交通安全、バンブー楽器の作成
17	ササキ ヒデオ 佐々木 英雄	ジュニアリーダー育成、レクリエーション、野外活動
18	シミズ アキオ 清水 章生	野外活動、創作活動、茶の作法、環境教育
19	シモダ イサオ 下田 功	子どもの心理・発達、子どもの人権、子どものスポーツ
20	シロセ ヒロコ 白勢 博子	レクリエーション、野外活動、音楽活動
21	ソエダ ジョウジ 添田 譲二	ジュニアリーダー育成、コミュニケーション、レクリエーション
22	タグチ コロウ 田口 吾郎	子どもの心理・発達、子どもの環境、地域活動
23	タチヤマ ミキ 太刀山 美樹	子どものスポーツ、家庭教育、ジュニアリーダー育成、コミュニケーション、健康教育
24	チョウアミ ミキオ 長阿彌 幹生	子どもの人権、家庭教育、コミュニケーション
25	トキ ケイコ 土岐 圭子	子育て、家庭教育、コミュニケーション、子どもの人権、いじめ
26	トキ ヒロシ 十時 裕	地域活動
27	ナグモ トシエ 南雲 章江	子育て、子どもの心理・発達、子どもの人権、家庭教育、性教育、薬物防止
28	ニシダ キョウコ 西田 敬子	子育て、ジュニアリーダー育成、いじめ
29	ハマスナ ケイコ 濱砂 圭子	子育て、コミュニケーション、地域活動、キャリア教育、子どもの職業感醸成
30	ハラダ ヒロミ 原田 弘美	ジュニアリーダー育成、コミュニケーション、レクリエーション
31	ハラダ ヨシコ 原田 佳子	レクリエーション全般、ニュースポーツ、調理、初心者相撲
32	フルノ ヨウイチ 古野 陽一	子育て、家庭教育、コミュニケーション
33	マツダ ヒロユキ 松田 廣幸	子どもの環境、地域活動、非行防止
34	マツダ マリ 松田 麻里	子どもの心理・発達、子どもの環境、地域活動
35	ミヤケ レイコ 三宅 玲子	子育て、子どもの人権、子どもの環境
36	モウリ ナオユキ 毛利 直之	子育て、子どもの人権、家庭教育
37	モリ ヒロシ 森 紘	子育て、家庭教育、子どもの人権
38	ヤマウチ ヒロキ 山内 宏貴	子どものスポーツ、レクリエーション、野外活動
39	ヤマグチ ユウジ 山口 祐二	子育て、子どもの心理・発達、子どもの人権
40	ユキタ チハル 雪田 千春	食育、コミュニケーション、地域活動
41	ヨシハラ タケン 吉原 剛	子どものスポーツ、ジュニアリーダー育成、コミュニケーション
42	ヨシムラ カズアキ 吉村 和昭	ジュニアリーダー育成、コミュニケーション、レクリエーション、野外活動
43	リュウ タカシ 龍 孝志	レクリエーション、野外活動、ジュニアリーダー育成、ニュースポーツ、コミュニケーション育成

### (3) 遊びの達人派遣事業

子どもたちの自主的な遊びや集団遊びを通じた仲間づくり、大人と子どものふれあいの場や機会づくりを推進するため、地域の活動に遊びの指導者を派遣します。

(謝礼金は市が負担します)

#### ■派遣の対象となる活動

- ・地域の子どもたちを対象として開催される子どもの集団遊びの促進を図る活動
- ・遊びを通して大人と子どものふれあいを促進することを目的とした活動

#### ■派遣の対象となる団体

小(中) 学校区を範囲とする地域で、子どもの健全育成を目的に活動している団体

#### ■派遣回数、派遣人数、派遣時間

小学校区の団体が利用する場合は1年度につき2団体、中学校区の団体が利用する場合は1年度につき1団体に派遣することができます。ただし、同一団体の申請は1年度につき1回です。

指導者の派遣は1回につき2名までとし、派遣時間は2時間以内となります。

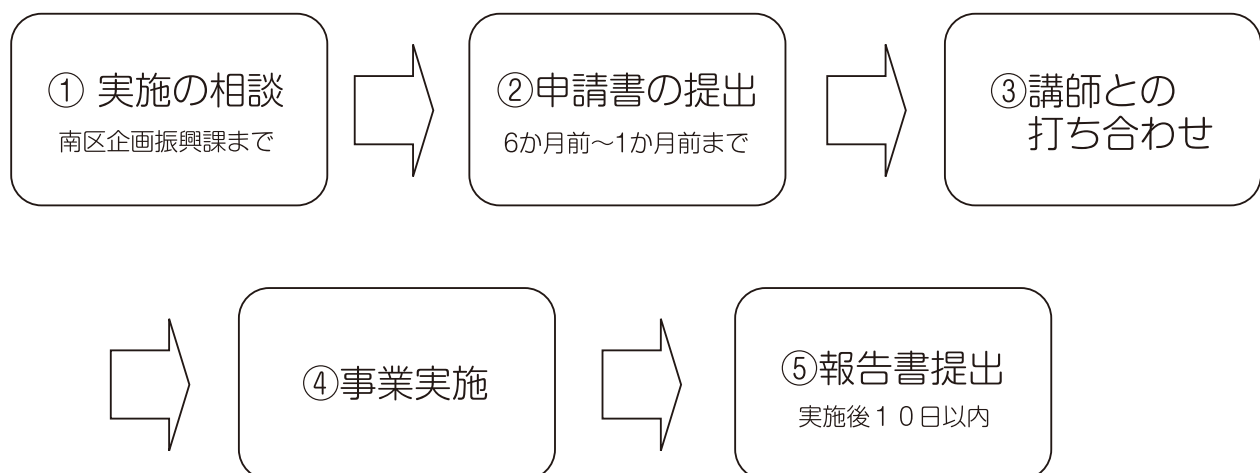
#### ■派遣分野

レクリエーション、野外活動、ニュースポーツ、伝承遊び、調理 等

《支援事業例》

- ・親子レクリエーション
- ・ダブルダッチ
- ・バルーンアート
- ・ものづくり
- ・ネイチャーゲーム 等

#### ■遊びの達人派遣事業流れ





## 遊びの達人リスト

	氏名	主な専門分野
1	イケダ ヒカル 池田 耀	レクリエーション、野外活動、ニュースポーツ、キンボール
2	イデ ユキミ 井手 之美	レクリエーション、工作全般
3	ウエダ ミヤコ 上田 都	パネルシアター
4	オオクボ ユミコ 大久保 優美子	レクリエーション、ニュースポーツ、伝承遊び、クラフト、バルーンアート、自然観察
5	オオタ キミコ 太田 紀美子	マジック、バルーンアート、伝承遊び
6	カタモト ヒトシ 片本 仁	レクリエーション、野外活動、キャンプ
7	クサカ カンジ 久坂 勘二	レクリエーション、野外活動、ニュースポーツ、ソング&リズム体操
8	ゴンドウ トモコ 権藤 智子	ニュースポーツ、伝承遊び、ダンス・エアロビクス
9	ササキ ヒデオ 佐々木 英雄	レクリエーション、野外活動、伝承遊び
10	シミス アキオ 清水 章生	伝承遊び、工作全般
11	シモダ キヨノリ 下田 清詔	筆文字遊び
12	ツネダ タカキヨ 常田 貴清	レクリエーション
13	トミサキ ミホ 富崎 美保	レクリエーション、音楽、リトミック
14	ナカニシ カツオ 仲西 勝雄	レクリエーション、キャンプ、ニュースポーツ、野外活動、ウォークラリー
15	ナカムラ シキミ 中村 シキミ	調理、うどん・そば打ち、お菓子作り、料理作り
16	ナカムラ ヨシミ 中村 芳美	レクリエーション、ニュースポーツ、ダブルダッチ、縄跳び
17	ニシヤマ ケイコ 西山 佳子	レクリエーション、パネルシアター、詩吟
18	ハラグチ ナツコ 原口 奈津子	ダブルダッチ、縄跳び、エアロビクス
19	ハラダ ヒロミ 原田 弘美	レクリエーション、ニュースポーツ、グループワーク
20	ハラダ ヨシコ 原田 佳子	レクリエーション、ニュースポーツ、調理、初心者相撲
21	フジ ケイチロウ 富士 喜一郎	野外活動、キャンプ、伝承遊び、ペットボトルロケット作り、スキー指導
22	フジキ カツユキ 藤木 捷鞠	レクリエーション、ニュースポーツ、工作、伝承遊び、野外活動、ダンス
23	フルヤ タツノリ 古屋 達規	自然体験活動、レクリエーション、野外活動
24	ミキ ジュンコ 三木 純子	レクリエーション、クラフト、バルーンアート
25	ミチハラ ユミコ 道原 由美子	レクリエーション、伝承遊び、バルーンアート
26	ミノ ユミコ 見野 由美子	レクリエーション、グループワーク
27	ムラコシ ノブホ 村興 延穂	クラフト・スタンプ作り
28	ヨシガキ ナミヨ 吉垣 奈美代	芸術、墨アート、アート書
29	ヨシムラ カズアキ 吉村 和昭	レクリエーション、野外活動、キャンプ
30	ヨネモリ ヨシヒロ 米盛 貴洋	スポーツ、サッカー指導
31	リュウ タカシ 龍 孝志	レクリエーション、キャンプ、ニュースポーツ

平成31年2月現在

## 2. 中学校区非行防止対策事業補助金

青少年の非行防止や健全育成を図ることを目的として行われる、中学校区青少年育成連絡協議会の事業に対して、補助金を交付し、活動を助成します。

## 3. 南区青少年校区交流支援事業

校区の子どもたちが他校区の子どもたちとともに、スポーツ、レクリエーションや文化芸術などを体験・交流することにより、青少年の健全育成を推進することを目的として、2校区以上が合同で行う青少年育成事業に対して支援を行うものです。

### ■支援対象事業

南区内の小中学校区及び中学校区を含む2校区以上が合同で実施し、校区内の子どもたちを対象とした青少年育成事業とします。

※中学校区非行防止対策事業補助金の補助事業、地域こども育成事業の支援事業は除きます。

### ■事業の募集期間（平成30年度実績）

第1回募集：4月1日～4月26日（4月～9月実施予定事業）

第2回募集：8月15日～9月18日（10月～翌年3月実施予定事業）

### ■支援内容

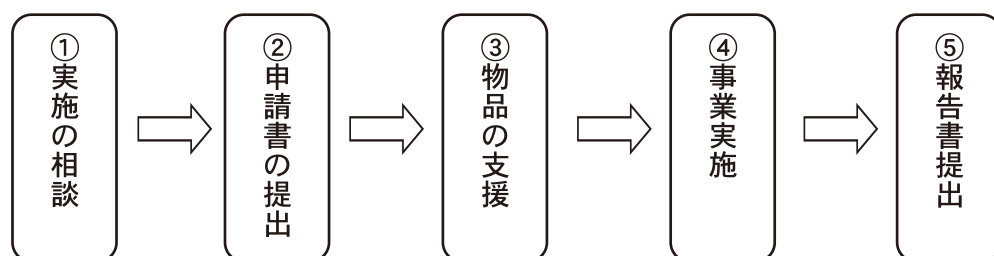
(1) 予算の範囲内で、次の物的支援（現物支給・講師へ直接支払い）を行います。

- ①事業参加者に提供する記念品（例：メダル、トロフィ等）※食糧は除く
- ②研修会・講演会などの講師謝礼金

(2) 支援限度額は、合同で実施する校区のうち、南区内の校区数により次のとおりとなります。

支援対象校区数	支援限度額
1校区	16,000円以内
2校区	25,000円以内
3校区	40,000円以内
4校区以上	60,000円以内

### ■支援の流れ



## 4. 南区主催事業

### (1) 校区青少年育成団体委員研修会

校区において、青少年の健全育成・非行防止活動を実践されている校区青少年育成団体の委員を対象として、研修会を実施しました。本年度は、子どもの現状と子どもへの対応について学ぶことを目的として開催しました。

日時	平成30年7月12日（木） 19:00～21:00
会場	南区保健福祉センター 講堂
内容	講話 テーマ『今起きている子どもの現状と子どもたちとの向き合い方について』
講師	講師：上野 敬子 氏 福岡少年サポートセンター 少年育成指導官
参加者	校区青少年育成団体の委員 33名

#### ◆講話 上野氏

##### 少年サポートセンター少年育成指導官とは

福岡少年サポートセンターは警察の機関で、場所は中央区のえがお館の中にあります。少年育成指導官は子どもの立ち直り支援を目的に、被害者と加害者両方の支援、相談を行っています。

##### 問題行動を起こしてしまう子どもたちについて

子どもたちは盗みや暴力など、怒りに任せ問題を起こすことがあります。しかし怒りとは第2次感情であり、第1次感情である不安やさみしさ、恐怖、脅威を抱え込んだ結果出てくるものです。問題行動を起こす子どもたちも、盗みや暴力をふるってはいけないことは分かっています。その行動はSOSを出しているという見方とその視点を持った対応が大切です。

例えば盗みはさみしさや愛情不足を埋めるための代替行為といわれています。子どもがスキンシップを嫌がったり、学校のことを聞いてもそっけない態度をとったりしても、心の中ではさみしい、自分を見てほしいと思っていることもあるので、「いってらっしゃい」の時に背中をポンとたたくなどのスキンシップをとって、さみしさを取ってあげることが必要です。



近年では家庭内暴力と性の問題が増えています。

家庭内暴力を行う子どもは自己肯定感の低い子が多い傾向があります。習い事や部活などやりたくないことをやらされ続け、「もっと頑張れ」と励まされても、子どもには「あなたはできてないよ」と聞こえます。そういったことから自己肯定感が下がってしまいます。問題行動を起こすほど追い詰められて精神的に不安になるのなら、時にはやめる勇気と方向転換の勇気も必要な場合もあります。

性非行に走る子どもは自尊心が低い子が多いです。家庭などで自分への愛情が感じられず、生まれてきたことに疑問を持っている子どもたちもいます。そういう子どもたちは「生」を「性」で確かめています。大人はそういう気持ちにさせてはいけません。

## 支援について

日ごろから「生まれてきてくれてありがとう」や「あなたが大事だよ」としっかり伝わる言葉で子どもたちに声をかけていくことが大切です。

また、子どもたちは話を最後まで聞いてほしい、励ましてほしい、認めてほしいと思っています。子どもと話すときは大人が2割で子どもに8割は話をさせる気持ちを持ちましょう。

親子でもすれ違いが生じることがあります。大人が理解して歩み寄っていくことが大切です。そういった経験が、子どもたちが困ったときにそれを解決していくことにつながっていきます。

## ◆参加者の感想

- ・問題行動の根本には何かしらの原因があり、それを気づいてあげられるかが、解決できるかに関わってくるのが分かりました。
- ・「大人が変われば子どもは変わる」子どもたちを大人が、地域がしっかりと見守っていく必要があると改めて感じました。
- ・自身を振り返るような内容の研修会でした。家庭に戻り子どもたちを抱きしめてあげたくなりました。
- ・最近の子どもたちの行動など、現場で起こっていることが聞いて良かったです。もっと多くの人たちに聞いてほしいです。
- ・学校関係の仕事をしています。親も子もサポートが必要な難しい家庭が多く途方に暮れることも多いです。たくさんの人にこういった子どもたちがいることを知ってもらい、みんなを支えていかなければいけませんね。

## (2) 強調月間

本市では、7月を「福岡市青少年の非行・被害防止強調月間」、11月を「福岡市子ども・若者育成支援強調月間」と定め、国の運動と一体となって、より多くの市民の方が、青少年の非行防止、子ども・若者の育成支援に関心・理解を深めていただくよう、取り組みを推進しています。

### (3) 青少年を見守る店

「青少年を見守る店」とは、青少年への「声かけ」等の非行防止活動を行っていただいているお店のことです。青少年が多く出入りする店や、青少年の健全育成に協力いただいている店の中から、校区青少年育成団体の代表者にご推薦いただき、平成30年10月末現在、南区では139店舗を指定しています。

各店のご協力により万引き等非行は減少傾向にあります。今後も「青少年を見守る店」のご協力を得ながら、地域ぐるみで青少年を育てる体制を進めていきます。



お店には、次のような協力をお願いしています。

- ・「愛の声かけ運動の実施」
- ・「店内の不良行為の防止」
- ・「非行防止への協力」
- ・「情報の提供」など

### 青少年を見守る店 南区一覧

★ 新規登録店舗

推薦校区	店名	所在地	推薦校区	店名	所在地
三宅	ハイマートストア(フードウェイ)	三宅2-16-1	若久	ファミリーマート若久1丁目店	若久1-30-2
	(株) オフィスランド大橋店	三宅3-1-35		黒木書店若久店	若久1-511-1
	(有) 簗原商店	三宅2-37-13		マルシヨク野間大池店	柳河内1-2-2
	鶴田電器	大橋2-18-1		ベビィフェイスプラネット野間大池店	柳河内1-2-2
	RYOJI美容室	三宅2-37-13		ドラッグストアコスモス大橋店	柳河内1-2-2
	ビューティ・カリエイ	三宅1-12-8	宮竹	参松堂	井尻3-17-23
花畑	黒田屋 屋形原店	屋形原5-9-18		ローソン 笹原駅前店	井尻3-18-15
	ヘアサロン モリヤマ	屋形原5-7-54		セブンイレブン井尻2丁目店	井尻2-25-3
	プランニングオフィスワン(プラス1)	柏原1-11-4		宮竹文具店	五十川2-28-15
	レッドキャベツ屋形原店	花畑3-17-8		セブンイレブン福岡宮竹小前店	井尻1-5-14
	セブンイレブン福岡太平寺店	太平寺1-13-3	★ハラーメン	井尻3-14-33	
	セブンイレブン福岡中尾3丁目店	中尾3-30-15	長住	しのくま文具店	長住4-7-1
	セブンイレブン花畑1丁目店	花畑1-46-14		セブンイレブン福岡長住2丁目店	長住2-20-12
	★飛鳥会館 中尾斎場	中尾3-25-1	老司	大内田習字教室	老司4-18-3
玉川	セブンイレブン福岡向野1丁目店	向野1-20-9		バーバーショップ イマジオ	老司2-13-15
	ファミリーマート清水三丁目店	清水3-2-10		ファミリーマート福岡老司店	老司2-5-25
	ローソン第一薬科大前店	清水3-24-22		侍寿し	老司2-19-27
	ジャストダンススタジオ大橋	大橋1-8-8		千舟鮎	老司1-11-21
	★飛鳥会館 本社	野間1-27-5		(株)キヨハラスポーツ	老司2-10-2-1
西高宮	★ITSUMO ITSUMO	市崎1-17-21		みつや	老司2-10-1
	★株式会社木藤商店	市崎1-2-30		TSUTAYA老司店	老司2-10-11
	★Bup Cut's本店	高宮2-3-1		JR九州ドラッグイレブン老司店	老司2-7-11
	★Bup Cut's高宮駅前店	高宮5-1-1		セブンイレブン福岡老司3丁目店	老司3-10-28
日佐	ゲオ 福岡日佐店	日佐4-24-1	西花畑	セブンイレブン福岡桧原2丁目店	桧原2-36-1
	イチフジ	的場1-14-8		★ローソン桧原7丁目店	桧原7-37-9
	(株) マルキョウ 日佐店	的場2-11-1	筑紫丘	JPローソン福岡野間郵便局店	野間3-13-18
	(株) 毎日リビング	日佐2-22-5		セブンイレブン福岡若久1丁目店	若久1-40-21
	ダイレックス的場店	的場1-15-12		ローソン大橋4丁目店	大橋4-14-36
	髪愛	日佐4-17-6		やなぎ酒店	大橋4-19-25
	ヘアアート Doi	日佐5-17-1		新生堂薬局 南大橋店	大橋4-24-17

推薦校区	店名	所在地	推薦校区	店名	所在地	
長丘	セブンイレブン福岡長丘3丁目店	長丘3-4-9	高木	山下川魚店	井尻4-3-16	
	ぶたまん屋さん	長丘1-20-11		白垣かしわ店	井尻4-2-42	
弥永	(有)ダイチョー酒店	柳瀬1-34-17		(有)セッション	井尻4-2-40	
	山内酒店	日佐3-12-1		グリーンブライト	井尻4-2-40	
	ヨシズミ電器	柳瀬1-41-25		(有)三光不動産	井尻4-3-24	
	グリーンスポーツショップ	柳瀬2-8-5		重松たばこ店	井尻4-2-31	
	バリュースタジアム	柳瀬1-33-10		利庵	井尻4-10-5	
	ダイキョーバリュー弥永店	柳瀬1-33-10		井尻クリーニング店	井尻4-3-15	
	ヘアサロン ダン	柳瀬1-4-8		(株)三山書店	井尻4-3-1	
	ファミリーマート福岡柳瀬1丁目店	柳瀬1-3-3		とり唐さんわ	井尻4-3-1	
東花畑	ミニストップ福岡屋形原店	屋形原1-2-37		(有)いろは	井尻4-2-1	
	セブンイレブン福岡花畑2丁目店	花畑2-5-2		(株)フカノ楽器店	井尻4-2-51	
弥永西	マルキョウ 警弥郷店	警弥郷1-18-15		ケロムレスト井尻店	井尻4-2-1	
	サイクルショップ三幸	弥永1-35-7		美容院Hana	井尻4-3-5-2F	
	サイクルショップモトライフ	警弥郷2-11-2		華華(ファ・ファ)	井尻4-3-17	
	ウィンズ	警弥郷2-14-1		瀬戸商店	高木2-25-13	
	やまだい警弥郷店	警弥郷1-18-14		★美人通り熊本館	井尻4-3-16	
	ミニストップ弥永1丁目店	弥永1-31-13		大池	ブックオフ福岡長住店	寺塚1-29-7
	中嶋文具店	弥永4-7-32			東京靴流通センター	寺塚1-10-13
	サンクス福岡弥永三丁目店	弥永3-1-1			日本マクドナルド(株)野間店	寺塚1-1-1
	ビューティ エル	弥永1-26-1	ジョイフル 寺塚		寺塚2-6-3	
	ファミリーマート福岡弥永4丁目店	弥永4-14-1	一角寿し		寺塚1-23-35	
鶴田	マルシヨク鶴田店	鶴田2-1-17	セブンイレブン福岡寺塚1丁目店		寺塚1-9-10	
	西耕作歯科医院	鶴田3-18-1	塩原		博多らーめん塩原いってつ	塩原3-22-1
	けぼけぼ	鶴田2-22-17			セブンイレブン福岡清水2丁目店	清水2-9-19
	井上文具店	鶴田4-47-1		セブンイレブン福岡塩原3丁目店	塩原3-16-15	
	セブンイレブン福岡鶴田4丁目店	鶴田4-8-33	柏原	ファミリーマート柏原四丁目店	柏原4-2-28	
高木	セブンイレブン福岡高木1丁目店	高木1-16-1	西長住	MR. MAX 長住店	西長住2-25-25	
	梅野商店株式会社	高木2-7-8		渡辺酒店	西長住2-27-15	
	セブンイレブン井尻店	折立町10-20		黒木書店 長住店	西長住2-25-28	
	カラオケバンバン井尻店	井尻4-6-16		★飛鳥会館 南斎場	西長住1-1-50	
	小さな農園	井尻4-2-52	横手	セブンイレブン福岡横手3丁目店	横手3-32-22	
	(有)武本製茶園	井尻4-2-38		ローソン横手2丁目店	横手2-14-2	
	ダイソー井尻店	井尻4-2-45		シャルマン セキ	横手4-12-8	
	ひづくり企画	井尻4-2-47		いわいサイクル	横手2-33-12	
	街かどⅡ	井尻4-2-42		ファミリーマート福岡井尻六ツ角店	横手2-34-5	
	境整骨院・井尻院	井尻4-1-38		セブンイレブン福岡横手南町店	横手南町22-25	
	ANLIKO(アンリコ)	井尻4-3-1		★飛鳥会館 井尻斎場	横手2-18-3	
	(有)リベとくなが	井尻4-5-6		★日本郵便株式会社 福岡横手郵便局	横手3-19-16	
	千鳥屋本家	井尻5-4-7				

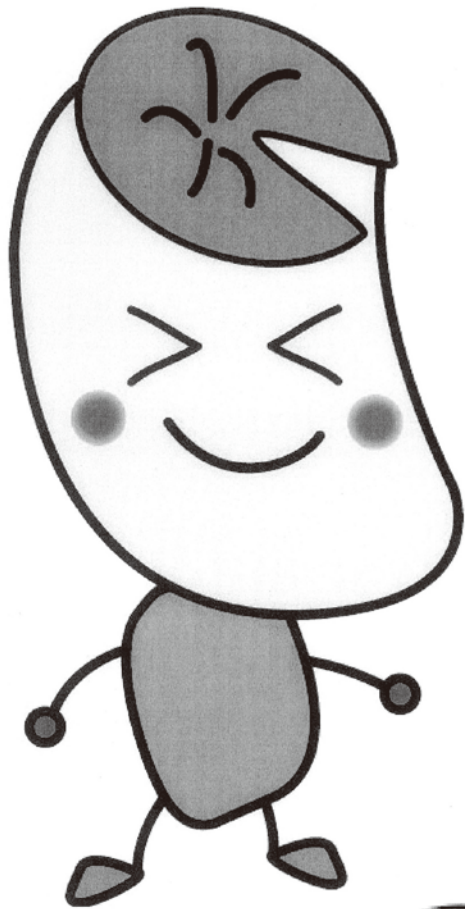
---

# 活動事例

---

- 研修講師派遣事業
  - 柏原中学校：地域懇談会 講演会 . . . . . 14
- 遊びの達人派遣事業
  - 長住校区：ながずみこどもひろば
  - 「自然観察をしよう！ネイチャーゲームにチャレンジ！」 . . . . . 15
- 南区青少年校区交流事業
  - 高木・宮竹校区：親善ソフトボール大会 . . . . . 16
- 校区活動事例
  - 西高宮校区：福岡県人隊 落語会 in 西高宮 . . . . . 17
  - 西長住校区：交通安全教室&ぜんざい会 . . . . . 19
  - 筑紫丘校区：筑紫丘っ子夏祭りinサマースクール . . . . . 21
  - 高木校区：ハロウィーンパーティー&ミニ運動会 . . . . . 23
  - 西花畑校区：そうめん流しと竹灯籠作り . . . . . 25
  - 弥永西校区：子どもの居場所 やにしすまいる . . . . . 27
  - 三宅中学校区：中学生ボウリング大会 . . . . . 29







## 研修講師派遣事業

### 柏原中学校：地域懇談会 講演会

「地域と共に、できることからはじめよう安全安心まちづくり」

実施年月日	平成30年6月22日（金）
実施場所	柏原中学校 体育館
実施団体	柏原中学校PTA
参加人数	中学生保護者・地域役員・来賓174名 中学校教諭23名
講師名	福岡県安全安心まちづくりアドバイザー 金子 昌隆 氏



毎年講師を招いて  
地域全体で学んでいます

#### ■事業内容

地域懇談会では、保護者、教員、地域の方々と共に子どもたちの健全育成のため、毎年講師を招き、講演会を開催しています。

近年、子どもたちが巻き込まれる犯罪が多発する中、今年度は地域で取り組める安心して生活できる街づくりについて講演していただきました。講師が実践されてきた防犯についての取り組みやいざという時に役立つ知恵、子育ての方法など、防犯対策から子育てまで幅広く、スライドを交え分かりやすく楽しく教えていただきました。

#### ■感想

講師は、PTA会長在任中に起きた事件をきっかけに地域安全推進活動を始められ、実体験をもとに一人一人が防犯意識を高めていくことが必要だと教えていただきました。現在では、青パトや子ども110番の家などよく見かけますが、今は当たり前になっている対策も段階を追って形作られていると知ることができました。

また、子どもの自尊心を育てること、行動、言葉、一つ一つが大切であることを改めて考えさせられました。保護者と地域、学校が協力し、それぞれが子どもたちを見守りながら育てていくことがとても大切だと実感することができた講演でした。



講演会の内容をヒントにして地域づくりに役立っています



地域ごとに分かれてその地域の安全対策について話し合います  
最後に全体で集まり他の地域の取り組みを聞きます

## 遊びの達人派遣事業

長住校区：ながずみこどもひろば  
「自然観察をしよう！ ネイチャーゲームにチャレンジ！」

実施年月日	平成30年7月14日（土）
実施場所	長住公民館 講堂 鹿助公園
実施団体	長住小学校PTA 長住公民館
参加人数	小学生11名 大人10名
講師名	エコロジカル・アクティビティ協会 大久保 優美子 氏 久坂 勘二 氏



「コウモリとガ」  
目かくして音だけで逃げられるかな？  
つかまえられるかな？

### ■事業内容

普段自然に触れることが少ない子どもたちが、近所の公園で4つのネイチャーゲームにチャレンジしました。①目かくしトレイル②ノーズ③コウモリとガ④カモフラージュを体験し、自然の中で楽しく過ごしました。

### ■感想

暑い中でしたが事故もなく、子どもたちは初めてのネイチャーゲームを体験しました。当初予定していた人数よりも少なかったのですが、子ども一人一人に細やかに対応することができ、大人も子どもと一緒に楽しんでました。

講師のお二人は、子どもたちへの対応がとても上手で、見習いたいと思いました。



「目かくしトレイル」  
みんな並んででこぼこ道を歩きます



「カモフラージュ」  
自然の中に置かれた人工物を探します

## 校区活動事例（南区青少年校区交流支援事業）

### 高木・宮竹校区：親善ソフトボール大会

実施年月日	平成30年11月4日（日）
実施場所	高木小学校 運動場
実施団体	高木校区子ども会育成連合会 宮竹校区子ども会育成連合会
参加人数	小学生26名 大人50名
支援内容	金・銀メダル



みんなで一緒に記念撮影

#### ■事業内容

本年度、子ども会親善ソフトボール南区大会が中止になったため、近隣校区との交流試合を計画しました。

高木・宮竹校区の代表として出場予定だったチームが対戦し、高木校区の方が審判を引き受けてくださいました。

#### ■感想

隣の校区なので、クラブチームなどで知り合いの子どもたちがいて終始和気あいあいとした雰囲気でした。最後は両校区一緒に記念撮影をしました。子どもたちからは「もう1試合やりたい！」という声も上がりました。

6年生にとっては、最後の南区大会が中止になり残念な気持ちでしたが、この交流試合で満足できたようです。

今後、宮竹中学校で一緒になる子も多いので、新しい出会いの場を作ることができて良かったと思いました。



絶好のソフトボール日和 元気よくあいさつ



親善試合とはいえ、お互い真剣です

## 校区活動事例

### 西高宮校区：福岡県人隊 落語会 in 西高宮

期 日	平成30年8月8日（水）		
場 所	福岡市男女共同参画推進センター アミカスホール		
参加者数	大人70名 子ども30名		
主 催	西高宮校区青少年育成協議会		
協力団体	西高宮校区自治協議会		
準 備	広 報	周 知	自治協ニュースに掲載 小学校や西高塾、自治協全体会議で各種団体、 町内会へお知らせを配布
		募集方法	小学校、西高塾で集約 電話で直接申し込み
	事前打ち 合わせ	回 数	2回
		時 期	6/26、7/22
		内 容	プログラムの確認、広報準備 当日スケジュール、運営担当確認

#### ■事業概要・目的

現代の子どもたちは、本を読んだり、ラジオを聞くことも少なくなり、頭の中で想像しイメージする力が乏しくなっています。そこで、イメージすることが必要な古典芸能である落語に子どもたちが気軽にふれ、想像する力をつけてもらいたいという目的で、自治協、町内会、各種団体の協力の下に青育連主催で開催しました。

#### ■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

福岡に縁のある上方落語の噺家さんに「子どものための落語会開催を！」と熱く訴えて交渉しました。6月中旬にスケジュールが決まり、本番まで2か月でどれだけ周知できるかがポイントでした。自治協ニュースの掲載、町内会でのポスター掲示、小学校や西高塾でのお知らせ配布など多岐にわたって呼びかけました。しかし、酷暑のせいもあって、当日の参加者は思ったより少なくなりました。

子どもたちが親しみやすいように、特別に博多弁での落語も実演してもらいました。

#### ■事業の成果、課題

子どもたちは、初めて生で聞く落語に目を輝かせて、独特の雰囲気を楽しんでいました。また、お囃子や三味線の演奏や解説、落語の所作の体験もあり、落語を理解し楽しむことができました。

今回は中学生に呼びかけをしなかったのが、次回は中学校はじめ大楠校区、高宮校区の協力も得て、中学生の参加も積極的に呼びかけたいと思います。



なごやかな会場風景  
子どもも大人も  
笑顔に包まれています

お囃子、三味線の実演や説明もあります  
「三味線の皮は何で  
できているでしょう」  
知っていますか？



高座にあがって、所作を習いました。  
そばを食べているように・・・  
見えますか？

## 校区活動事例

### 西長住校区：交通安全教室&ぜんざい会

期 日	平成30年6月16日（土）		
場 所	西長住小学校 体育館・運動場		
参加者数	子ども21名、大人14名、スタッフ20名 南区役所、南警察署、マイマイスクール 6名		
主 催	西長住校区青少年育成連合会、交通安全推進委員会、西長住公民館		
協力団体	西長住校区子ども会育成連合会、小学校PTA、大樹の会（おやじの会）		
準 備	広 報	周 知	公民館だよりに掲載 小学校へ案内を配布、ポスターの掲示
		募集方法	公民館へ申し込み後、青育連集約
	事前打ち 合わせ	回 数	4回
		時 期	3/2、4/28、5/12、5/16
		内 容	開催日及び内容の決定、広報の方法検討、 運営担当決め

#### ■事業概要・目的

事故の少ない安全な校区になることを目的として、子どもから大人まで広く呼びかけて交通ルール（特に自転車に関するマナー）について勉強する機会を作りました。講習会のあとは、三世代交流を目的としてぜんざい会を開催しました。

#### ■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

講習会では、体育館の中ではスライドによる学習とシミュレーターによる自転車運転体験学習を行いました。校庭では実際に練習コースを作り、コース内を自分の自転車に乗って走行してもらいました。

参加型の学習で、子どもたちも退屈せずに学ぶことができました。

#### ■事業の成果、課題

事故の恐ろしさやマナーの大切さなどを改めて感じる事ができた貴重な機会になりました。ぜんざい会では、地域の大人と子どもたちとの交流親睦が図られたのではないかと思います。

子どもたちはもちろん、地域の大人の方の参加がまだまだ少ないと感じています。募集の方法や内容の検証をおこない、参加者を増やしていきたいです。



シミュレーター体験  
上手に乗れているかな？  
みんなでチェック！

練習コースをまわってみよう！  
障害物をよけながら  
ゴールを目指してがんばれ！



ぜんざい会  
子どもも大人も大喜びです



## 校区活動事例

### 筑紫丘校区：筑紫丘っ子夏祭りinサマースクール

期 日	平成30年8月19日（日）		
場 所	筑紫丘公民館 次源田池		
参加者数	子ども437名、大人491名		
主 催	筑紫丘校区子ども育成会		
協力団体	筑紫丘校区自治協議会、青少年育成会、体育振興会、男女共同参画部、健康推進部、リサイクル推進部、防災防犯部、交通安全部、文化部、社会福祉協議会、若久2丁目自治会、筑紫丘2丁目自治会、筑紫丘公民館、小学校PTA		
準 備	広 報	周 知	公民館だよりに掲載、ポスターの掲示、小学校配布
		募集方法	小学校へ申込み、子ども育成会集約
	事前打ち合わせ	回 数	6回
		時 期	5/20、6/9、7/7、7/14、8/4、8/18
		内 容	開催日、プログラムの決定、広報準備、参加児童抽選、ランタン試作、備品準備、当日のスケジュール確認、運営担当確認

#### ■事業概要・目的

「子どもの子どもによる子どものためのサマースクール」「私たちの一番大きい資源は子どもの心である（Walt Disney）」の2つを目的にした事業です。

今年度は校区誕生50周年にあたり『繋がる想い、地域の思い出を子どもたちへ』というテーマのもと地域の大人と子どもとの交流や親睦を図り、ふるさと筑紫丘という思い出を作ることを目指して、サマースクールに加えて夏祭りも開催しました。

#### ■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

6年生を中心に実行委員を募り「どんな授業があったらいいか」の調査を行い、その結果をもとに実行委員の子どもたちと育成会とでカリキュラムを作成しました。中・高・大学生に積極的に声をかけ、授業の指導者や夏祭りの出演の協力をお願いしました。青年たちと会話ができ楽しかったという声が多数あり、子ども会を通して縦の良い関係を築くことができました。

自治協議会の各部会や各町子ども会、小学校PTAに夏祭りへの出店を呼びかけました。売上金の一部は、九州北部豪雨復興支援として被災地へ寄付しました。子どもたちは募金活動を行い、被災地に何ができるか、自主防災のために知っておくべきことは何かを考えることができました。

#### ■事業の成果、課題

今年度は、1部サマースクール、2部夏祭りという2部構成で実施したため、内容が決定するまでは試行錯誤し大変でしたが、例年以上に達成感を味わえました。多くの参加希望があり全員を受け入れることができませんでした。希望者全員を受け入れられるような工夫が必要だと感じています。





走り方教室  
最初と最後にタイムを計ると  
全員速くなっていました

ランタン作り  
夏祭りで使うランタンを作成中



筑紫丘っ子夏祭り オープニング  
司会は大学生  
シャボン玉でにぎやかに



## 校区活動事例

### 高木校区：ハロウィーンパーティー＆ミニ運動会

期 日	平成30年10月27日（土）		
場 所	高木小学校 体育館		
参加者数	子ども98人 大人9人		
主 催	高木校区青少年育成事業部		
協力団体	高木校区自治協議会、高木公民館		
準 備	広 報	周 知	公民館、各町ポスター掲示 各町子ども会育成会を通じてチラシ配布
		募集方法	各町子ども会育成会を通じて集約
	事前打ち 合わせ	回 数	5回
		時 期	9/8、10/6、10/24、10/25
		内 容	開催日、プログラムの決定、ポスター作成 担当者決定など 最終確認・準備

#### ■事業概要・目的

小学5、6年生の子どもリーダーが、1、2年生が楽しめるイベントとして「ハロウィーン＆ミニ運動会」を企画しました。イベント当日は、子どもリーダーが司会進行、班リーダーとして1、2年生のお世話を行い、楽しいイベントとなりました。

#### ■事業実施にあたって工夫した点、苦勞した点

子どもリーダーによる手書きのポスターを掲示することで、たくさんの1、2年生が参加してくれました。

ハロウィーンパーティーでは子どもリーダーが仮装の手伝いをして、思い思いの衣装を着けて公民館までパレードを行いました。

ミニ運動会では、競技種目を工夫して、運動の苦手な子も楽しく参加できるように企画しました。

#### ■事業の成果、課題

同日開催された校区文化祭にハロウィーンの仮装で華やかに色をそえることができ、たくさんの方々に喜んでいただきました。

子どもリーダーは、自分の担当の1、2年生のお世話を自発的に行い、困っている子に積極的に声をかけてくれました。

反省としては、終了時間が当初の予定より遅くなったことと、参加者のきょうだい児が体育館内を走りまわり、危険なところがあった点です。



事前の準備でハロウィーンのお菓子を袋詰めしました

今からミニ運動会の始まりです！



みんなで、ハロウィーンコスプレ！  
ハロウィーン衣装で公民館に  
いきました



## 校区活動事例

### 西花畑校区：そうめん流しと竹灯籠作り

期 日	平成30年9月30日（日） 10月7日（日）		
場 所	西花畑公民館		
参加者数	小学生20人 大人33人		
主 催	西花畑校区子ども会育成連合会		
協力団体	社会福祉協議会、男女共同参画協議会、ちゃん子会（おやじの会） 西花畑公民館		
準 備	広 報	周 知	ポスター掲示
		募集方法	公民館へ申し込み、子ども会リーダー会集約
	事前打ち合わせ	回 数	3回
		時 期	7/31、8/12、9/22
		内 容	竹伐採場所の確認、竹伐採運搬、当日スケジュール確認、各担当確認

#### ■事業概要・目的

毎年、校区で開催されている「灯明祭り」の会場を彩る灯籠作りを子育連事業として行いたいと思い、初めて取り組みました。

資材調達するにあたり、放置竹林による竹害の話や竹の活用、自然を利用した新しいリサイクル活動を知り、地域の方も一緒に灯籠作りなどを通して竹の活用を体験してもらうことを目的に、幅広く子どもも大人も参加できる事業を行いました。

#### ■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

使用する竹の伐採と保管、そうめん流し用の竹の事前制作が大変でした。また、「灯明祭り」でのステージ用竹灯籠と子どもたちが作る竹灯籠、それぞれに準備が必要でかなりの時間がかかりました。特に子どもが作る灯籠は下絵の指導、電動ドリルを使っている作業、道具の準備や安全面など注意を払いました。

#### ■事業の成果、課題

台風の影響で2日に分けて開催することになりましたが、両日ともたくさんの方に協力いただきました。竹灯籠作り、そうめん流しを初めて体験する子どもも多く、貴重な体験となりました。昼食として提供したそうめん流しでは、校区団体に協力いただき、そうめん以外にも唐揚げやおにぎりなどを準備してもらい、子どもたちはとても喜んでいました。この活動により地域の大人と子どもの交流、親睦が図られたと思います。

今回は道具の数が限られていたため、募集制限をかけて行いましたが、今後たくさん子どもたちや地域の方が参加できるように道具の充実をはかり、校区の三世代事業として続けていきたいです。参加者も中学生、高校生にも声をかけて青育連事業として取り組んでいきたいと考えています。



子どもたちがドリルを使って  
竹灯籠を作っています

竹灯籠にろうソクをともして  
並べてみました



そうめん流しの風景

## 校区活動事例

### 弥永西校区：子どもの居場所 やにしすまいる

期 日	平成30年4月～3月 毎月1回 土・日・祝日		
場 所	弥永西公民館、小学校、警固神社など		
参加者数	子ども40～60人 スタッフ8～10人		
主 催	子どもの居場所 やにしすまいる(任意ボランティア)		
協力団体	弥永西校区青少年育成連合会、弥永西公民館、自治協議会、男女共同参画推進協議会、社会福祉協議会、小学校、中学校		
準 備	広 報	周 知	学期ごとに案内チラシを作成し、小・中学校で全児童、生徒に配布
		募集方法	学校に「申込書受付箱」を設置 参加・欠席を電話、メール、SNSで連絡
	事前打ち合わせ	回数時期	毎月 活動前に2、3回
		内 容	活動内容の確認、下準備、ふりかえり

#### ■事業概要・目的

共働き世帯の増加や地域コミュニティの希薄化などにより、子どもが家庭や地域での文化体験を通じたコミュニケーション能力を身につける場が減っていると感じていました。そこで、地域で様々な体験活動を行い、子どもを育てていきたいと考え活動を始めました。季節行事を中心に子どもたちの体験・遊び・学びにつながる活動を行っています。

#### ★各月の活動内容★

5月「家族の日：掃除手伝い」 6月「梅雨対策：室内ゲーム」 7月「夏祭り準備」  
 8月「校区夏祭り参加」 9月「観月会：月見団子作り」  
 10月「ハロウィーン」共催：男女共「配食会」共催：社協 11月「校区内 警固神社 新嘗祭参加」  
 12月「クリスマス会」 1月「外遊び・餅つき」  
 2月「配食会」共催：社協 3月「お花見会：花見弁当作り」

#### ■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

任意ボランティア団体（小PTA・青育連の現役・OB・OGがメンバー）なので、会場確保と予算確保に苦労しています。活動も2年目になり自治協や公民館はじめ、各種団体にも認知されてきました。小・中学校には、募集案内配布、回収などで協力いただいています。校区諸団体にも共催や事業のサポートをいただくことで、活動が充実してきました。

#### ■事業の成果、課題

4月に活動計画を立てて、毎月活動することができました。地域行事への参加を通して、たくさんの地域の方とふれあう機会になりました。

今後は参加者のすそ野を広げることと、事業内容のブラッシュアップに取り組み、子どもたちが笑顔を持ちかえるような活動を続けていきたいと思っています。



9月 仲秋の名月にちなんで観月会

くもっていて残念ながら月は見えませんが 思い思いに秋の七草を竹筒に生けました  
秋の七草を初めて知った子もいました

11月 警固神社 新嘗祭に参加

子ども代表で2人が玉ぐしをあげました  
「自分もやってみたかった」という声があがっていました



12月 クリスマス工作

トランスパレント工作に挑戦  
クリスマスにちなみ半透明の紙で  
星の飾りを作りました。

## 校区活動事例

### 三宅中学校区：中学生ボウリング大会

期 日	平成30年8月25日（土）		
場 所	大橋シティボウル		
参加者数	野多目校区：小・中学生78人・大人8人・先生2人 三宅校区：中学生53人・大人10人・先生3人		
主催	三宅中学校区青少年育成連絡協議会		
協力団体	野多目校区青少年育成協議会・野多目校区社会福祉協議会 三宅校区青少年育成連合会 三宅中学校		
準備	広報	周知	野多目：青少年育成協議会各町活動員により町内毎に中学生を10名募集 三宅：青少年育成連合会の各町活動員による募集 中学校に生徒の募集を依頼
		募集方法	各町の活動員へ参加申し込み
	事前打ち合わせ	回数	野多目：2回 三宅：5、6回
		時期	野多目：7/11、8/8 三宅：6/10、7/8、直前打合せ3回程度
		内容	生徒の募集・集計 当日スケジュール確認・役割分担

#### ■事業概要・目的

中学生を主に募集し、ボウリングを通して先生や地域の大人と親睦を深めることと、健全育成を目的に開催しています。地域の大人との交流ができるように小学校区別に同日に別フロアで開催します。

#### ■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

活動員が町内の中学生を見守るという趣旨のもと、町内毎の参加を基本に募集していますが、高校のオープンキャンパスの開催日や部活動の試合と重なり、急な欠席があります。夏休み中でも多忙な中学生も多く、町内によって中学生の参加が少ない場合もあるので、振り分けてチーム編成しゲームを行いました。

町内対抗の1ゲームを全員が投げ終わった後に、中学生だけの団体戦を行います。個人賞、団体賞など景品を準備し、ゲーム後に表彰します。野多目校区では、参加賞は社会福祉協議会より物品協賛をいただいています。

#### ■事業の成果、課題

ボウリングのあと、町内で一緒にボウリングをした中学生があいさつをしてくれるようになったと聞きます。子どもたちが地域の皆様に見守られて成長していけるよう各町の活動員が心がけ、活動員退任後もその意識が続くことを願っています。





青少年育成協議会会長のあいさつ  
夏休みの思い出になるように  
楽しんでください！

ゲーム開始 先ず個人戦を行います  
初めての子もありますが  
教えあいながらみんな楽しそうです



地域の方も熱心に  
ゲームを見守っています

## 6. 青少年関係相談機関

### えがお館（福岡市子ども総合相談センター）

0歳から20歳までの子どもや保護者等を対象に、子どもに関する様々な問題に対して、保健、福祉、教育分野から総合的・専門的な相談・支援を行っています。

#### 相談電話

TEL 092-833-3000

※年中無休（年末年始を除く）

24時間対応

#### 女の子専用相談電話

女性相談員が対応

TEL 092-833-3001

※年中無休（年末年始を除く）

9時～17時

#### ◆子育て・虐待に関する相談（南区保健福祉センター子育て支援課）

- ・家庭児童相談室（子育て・家庭に関する相談） TEL 092-559-5124
- ・こども相談係（虐待に関する相談） TEL 092-559-5195

#### ◆民生委員・児童委員、主任児童委員

地域の中で社会福祉に関する相談、援助活動を行っています。

- ・南区保健福祉センター地域保健福祉課 TEL 092-559-5131

#### ◆子育てに関する相談

子育てに関する面接相談、カウンセリングなどを行っています。（予約制）

- ・福岡市子ども家庭支援センター はぐはぐ TEL 092-408-1985

#### ◆福岡少年サポートセンター（福岡県警少年課相談窓口）

TEL 092-841-7830（ハートケアふくおか）

#### ◆子どもの発達・障がいに関する相談

- ・あいあいセンター（福岡市立心身障がい福祉センター） TEL 092-721-1611
- ・福岡市発達教育センター TEL 092-845-0015

#### ◆発達障がいに関する相談

- ・ゆうゆうセンター（福岡市発達障がい者支援センター） TEL 092-845-0040

#### ◆薬物に対する悩み

- ・薬物110番（福岡県警察本部薬物銃器対策課） TEL 092-641-4444

#### ◆子どもの人権問題に関すること

- ・子どもの人権110番（福岡法務局） TEL 0120-007-110（フリーダイヤル）

### 南区役所企画振興課 TEL092-559-5064

- ・街頭指導、青少年を見守る店、南区の子どもの概況について（非行防止対策推進員）
- ・地域子ども育成活動について（こども育成調査アドバイザー）

## 「一人一花」運動について

大都市でありながら、身近に豊かな自然があること、これも福岡市の魅力の一つです。

さらに、日々の暮らしの舞台が美しい花と華やかな緑で彩られれば、少しだけ心が豊かになり、都市の魅力はもっと高まります。

公共空間から民有地、個人宅まで、ありとあらゆる場所で、市民や企業一人ひとりが、そして行政が、みんなで力を合わせて花と緑を育て、彩りや潤いにあふれ、おもてなしと豊かな心が育まれるまち「フラワーシティ福岡」を創る取り組み、それが『一人一花』運動です。

皆さんで力を合わせて、福岡市をお花、緑あふれる街にしていきましょう。



「一人一花」運動ロゴマーク

### 平成30年度 南区青少年育成活動事例集

平成31年2月発行

編集発行：南区総務部企画振興課  
福岡市南区塩原3丁目25番1号  
☎ 092-559-5064  
製作印刷：有限会社 吉村総合印刷  
☎ 092-415-6135

## 南区子ども育成スローガン

# 『未来の芽 声かけ見守る みなみの輪♡』

平成20年9月に開催された、南区青少年育成協議会（現 南区青少年育成連絡協議会）、南区子ども会育成連合会、南区小・中学校PTA連合会の三者情報交換会において、共通スローガンを制定してはどうかという提案がなされ、翌年1月の同会議で標記スローガンが決定されました。

このスローガンには未来の芽である南区の子どもたちを、関係団体が協力して見守り育てていこうという願いが込められています。

スローガンを印刷したのぼり旗を作成し、関係団体や南区内公民館に配布し、PRに努めています。

共通スローガンのもと、南区の子どもたちの明るい未来のために、関係団体が連携・協力して各種活動を推進していきます。